

# 洗面所用サーモスタット混合栓

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ

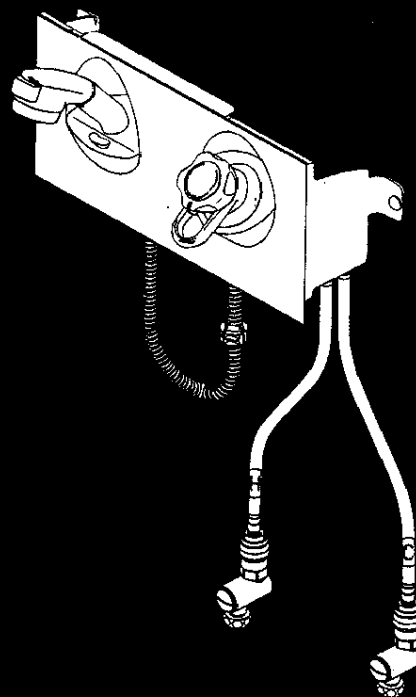


**0120-03-1010**

受付時間9:00～17:30（土・日・祝日を除く）

## TOTO

## 取扱説明書



- このたびは、TOTO洗面所用サーモスタット混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は、保証書とともに、大切に保存しておいてください。

### もくじ

安全上の注意	1～2
特長・各部のなまえ	3～4
つかいかた	5～6
使用上の注意	7～8
温度調節のしかた	9～10
凍結予防のしかた	11～14
手入れのしかた	15～16
故障したときは	17

# 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

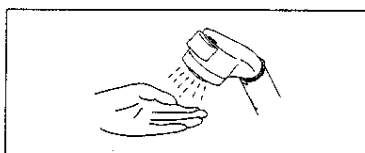
- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

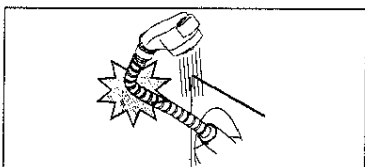
- お読みになった後は、お使いになる方がいつも見られる場所に必ず保存してください。

## ⚠ 注意

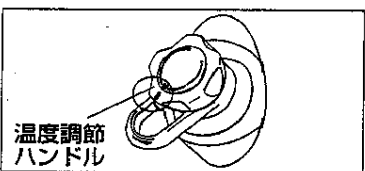
- (1)お湯をお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



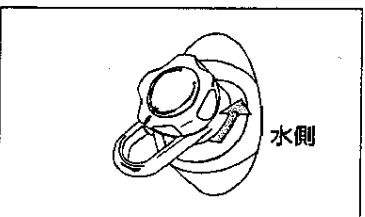
- (2)熱湯をお使いのときには、図の部分が高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。



- (3)使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。



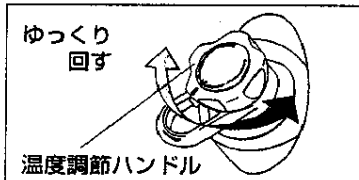
- (4)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



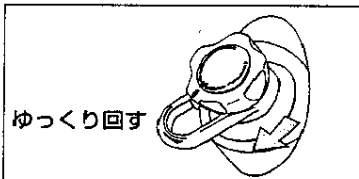
- (5)ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



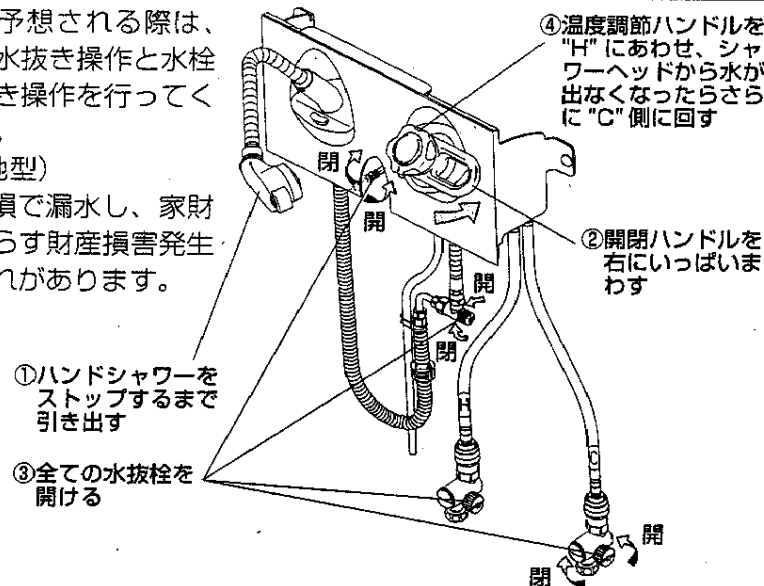
- (6)温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。やけどをするおそれがあります。



- (7)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



- (8)凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。  
(寒冷地型)  
凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



# 特長・各部のなまえ

## 1. スパウトは昇降式

洗顔時、洗髪時など使用用途に応じてスパウトをお好みの高さに変えることが可能な無段階昇降式となっています。

## 2. ハンドシャワーは引出し可能

ハンドシャワーは固定して両手で洗顔・洗髪をしたり、引き出して多目的に使用できます。又切替押ボタンにより、ソフト吐水とシャワー吐水に切替えることができます。

## 3. 温度調節が簡単、温度が一定

- 1) サーモスタットの働きで混合水の温度をほぼ一定に自動調整しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わってもほとんど温度変化はありません。
- 2) 温度調節ハンドルの操作ひとつでお望みの温度に変えられます。
- 3) 温度調節ハンドルは安全ボタン付ですので、誤って熱湯を出すことはありません。

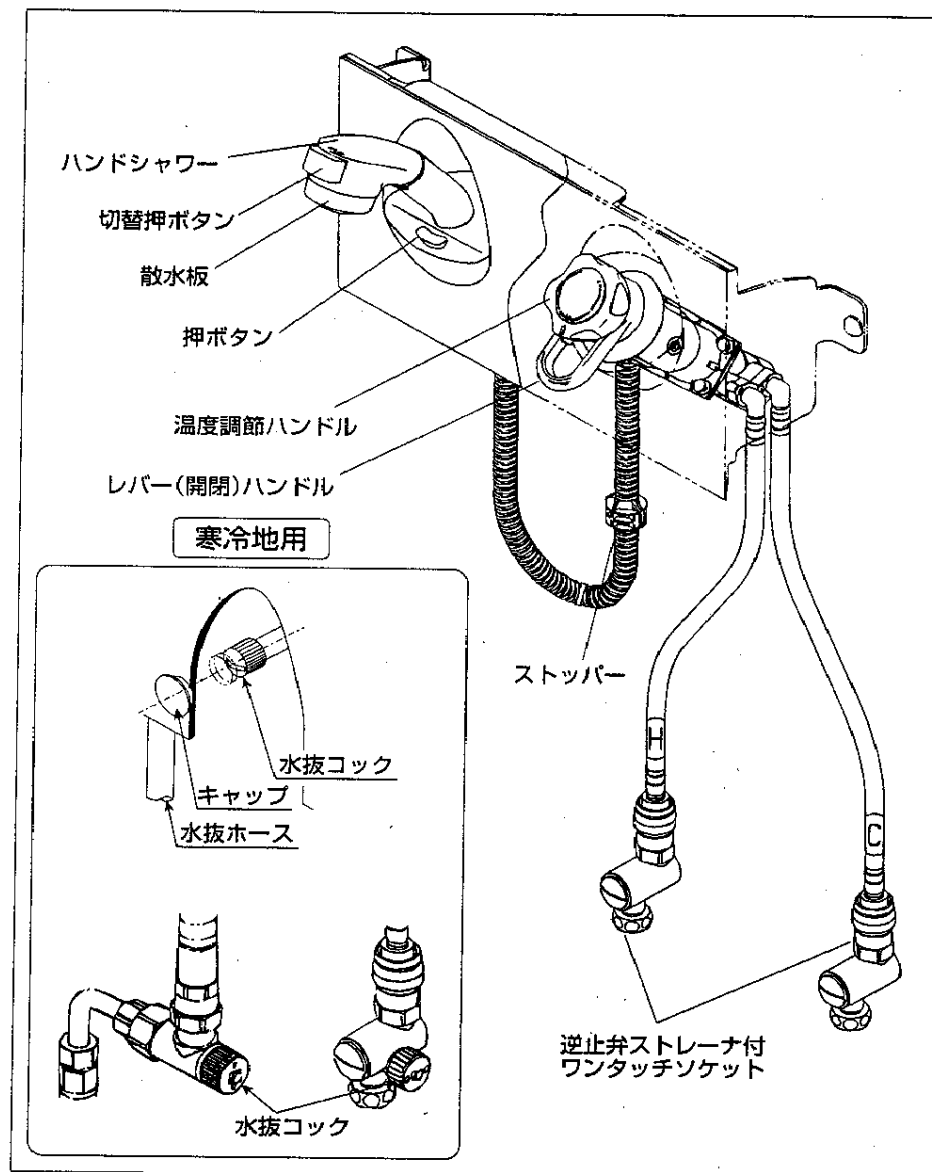
## 4. 開閉ハンドルと温度調節ハンドルを縦に配置

2つのハンドルを縦に配置し操作部を一ヶ所にしました。

## 5. 吐水の切替え

ハンドシャワーは切替押ボタンにより、ソフト吐水とシャワー吐水に切替えることができます。

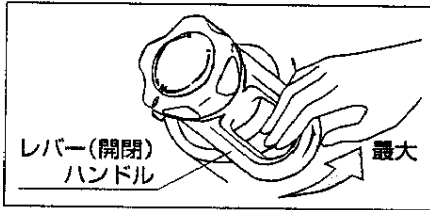
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



# つかいかた

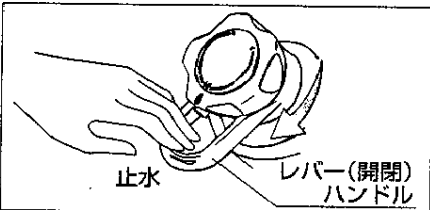
## 1. 吐水と止水

### 吐水



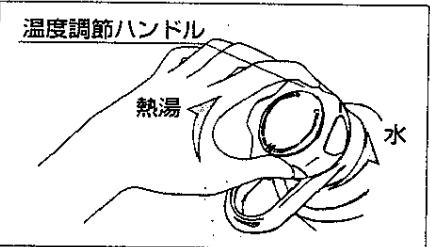
開閉ハンドルを右へ回すと吐水します。90°いっぱい回すと吐水量が最大になります。ハンドルを回す際に上から押したり、下から引き上げたりしないでください。

### 止水



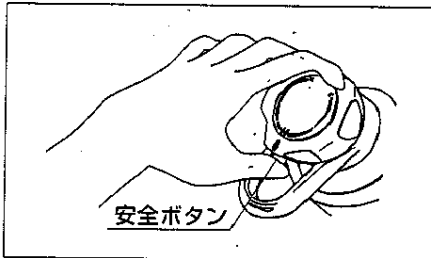
吐水を止めたいときは開閉ハンドルを左にいっぱい回して下さい。ハンドルを回す際に上から押したり、下から引き上げたりしないでください。

## 2. 温度調節



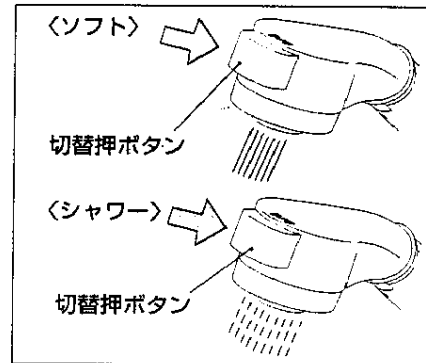
温度調節ハンドルを回してハンドルの目印をお好みの温度に合わせてください。目盛“40”は目安としてください。

## 3. 安全ボタン



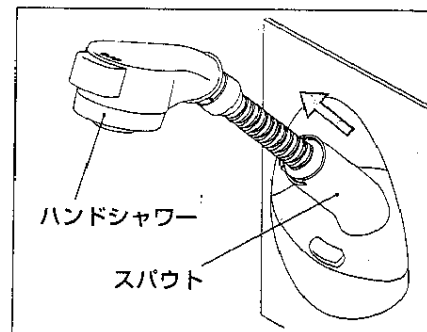
誤って熱湯を出さないように安全ボタンが付いています。温度調節ハンドルは目盛“40”付近でロックされますのでこれより高温で吐水したいときは、安全ボタンを押して回してください。なお、安全ボタンを押して使用したあとは、ハンドルを必ず目盛“40”以下に戻しておいてください。

## 4. 吐水の切替



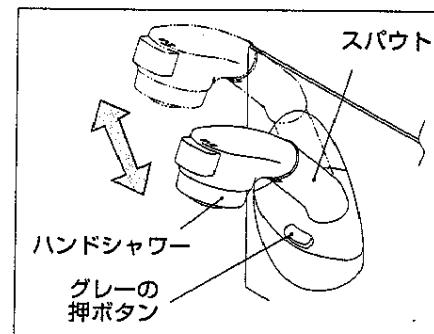
切替押ボタンをいっぱい押しと、ソフト吐水、もう一度いっぱい押しと、シャワー吐水に切替わります。

## 5. ハンドシャワー



ハンドシャワーは必要に応じてスパウトより引き出したり、スパウトに固定したままでもご使用できます。

## 6. スパウトの高さ変更

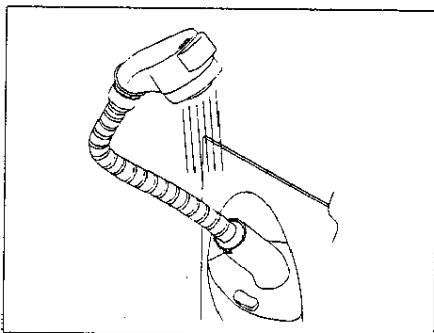


スパウトを高くしたい時は、そのまま引き上げ、下げる時はグレーの押ボタンを押しながら、ハンドシャワーを押し下げてください。好みの高さで固定できます。

# 使用上の注意

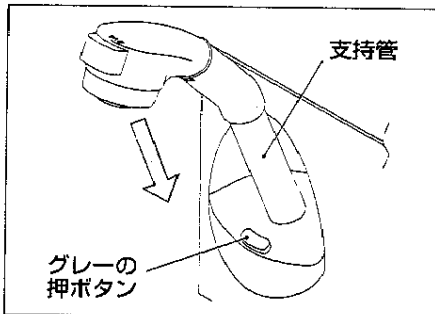
快適に使っていただくために、必ず次の注意事項を守ってください。

## 1. 器具に水をかけないでください



スパウトやホースに水をかけると、洗面器の下を濡らすことがありますのでご注意ください。

## 2. 石鹸がついたら、すみやかに洗い流してください



支持管にシャンプーや石鹸などがつくるとグレーのボタンを押した際、スパウトが下がるおそれがありますので、すみやかに洗い流してください。

## 3. 凍結すると少しの間吐水しません（寒冷地用の場合）

凍結した場合、水抜きを行っていてもストレーナの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間吐水しない場合があります。故障ではありませんので、しばらくの間お待ちください。

## 4. 目盛通りの吐水温度が出ているか確認ください

温度調節ハンドルの目盛“40”と吐水温度40℃があっているか確認してください。（P.9温度調節のしかたを参照ください。）

## 5. 給湯機が瞬間型の場合

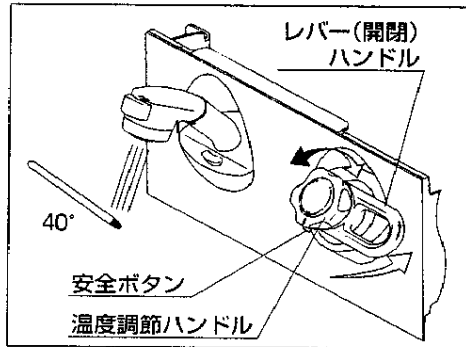
- 1) 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますので、開閉ハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
- 2) 給水圧力が高く吐水量が多すぎる場合は開閉ハンドルで調節を行ってください。（開閉ハンドルで調節を行ってもさらに吐水量が多すぎる場合は止水栓であらかじめ流量調節を行ってください。）
- 3) 次の場合は給湯機が着火しにくくなる場合があります。その場合は給湯機の設定温度（能力切替式の場合は能力）を少し下げてください。
  - 給水圧力が低いとき。
  - 水温が高いとき。
- 4) 混合水栓から吐水する温度より、10℃以上高い温水を供給するよう給湯機側の温度を設定してください。

# 温度調節のしかた

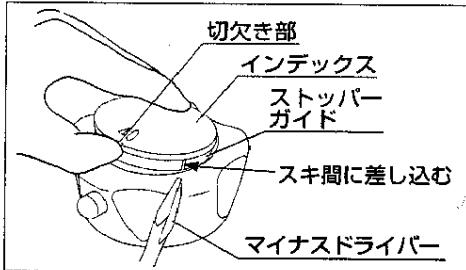
- 温度調節ハンドルの目盛どおりの湯が出ない場合は、次の要領で調節をしてください。

調節する前に

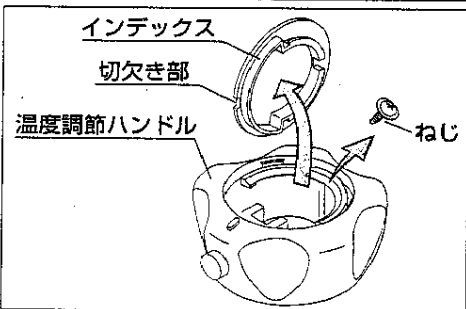
- 止水栓を全開しているか確かめてください。
- ストレーナのごみづまりはないか確かめてください。
- 常用給湯温度（50℃以上）の湯がきているか確かめてください。



- ①開閉ハンドルを回してシャワーより吐水させ、温度調節ハンドルを目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで回してください。  
※高温側に回す時は安全ボタンを押してください。

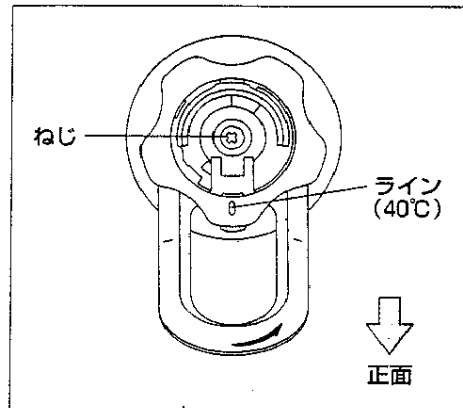
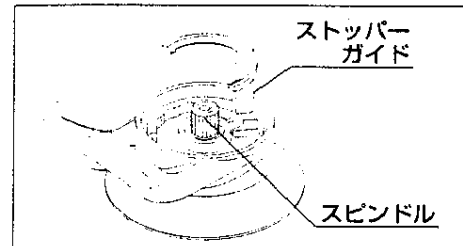


- ②マイナスドライバー等を切欠き部に差し込みインデックスを浮かせ、指で起してください。



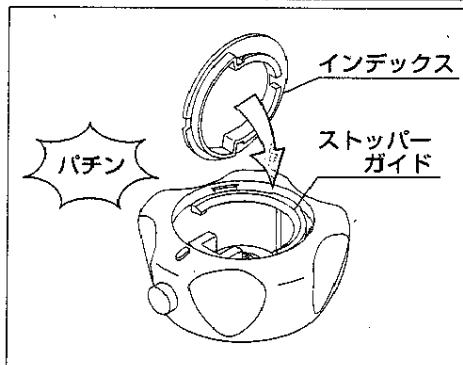
- ③インデックスとストッパーガイドとのスキ間にマイナスドライバー等を差し込み、インデックスを取り外してください。

- ④ねじを取外して、温度調節ハンドルを取外してください。この時、スピンドルを動かさない様に注意してください。



- ⑤温度調節ハンドルのラインが、正面（インデックス“40”の位置）を向く様に、温度調節ハンドルを固定してください。

- ⑥ねじを取付けます。ねじ込む際は温度調節ハンドルを動かさないように押えてください。



- ⑦切欠き部を正面(40°)に向けて、インデックスをストッパーガイドの溝に合わせてパチンとはめ込んでください。入りにくい場合は、インデックスを押し込んだまま、左右に回転させると入ります。

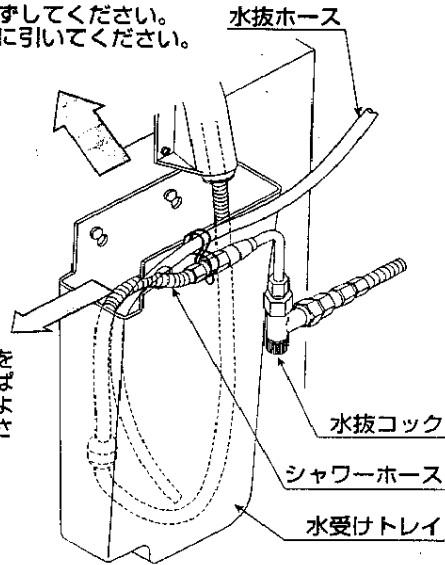


## 電気温水器の場合

1.

②水受トレイをはずしてください。  
一度上げて手前に引いてください。

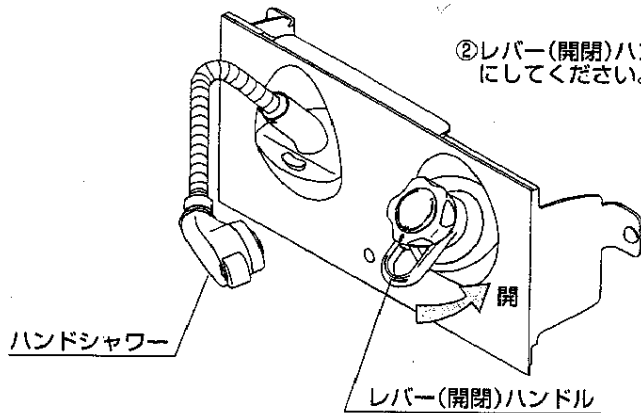
①シャワーホースを  
矢印の方へ引っばり、水受トレイより  
はずしてください。



2.

①ハンドシャワーをストップするまで引き出してください。

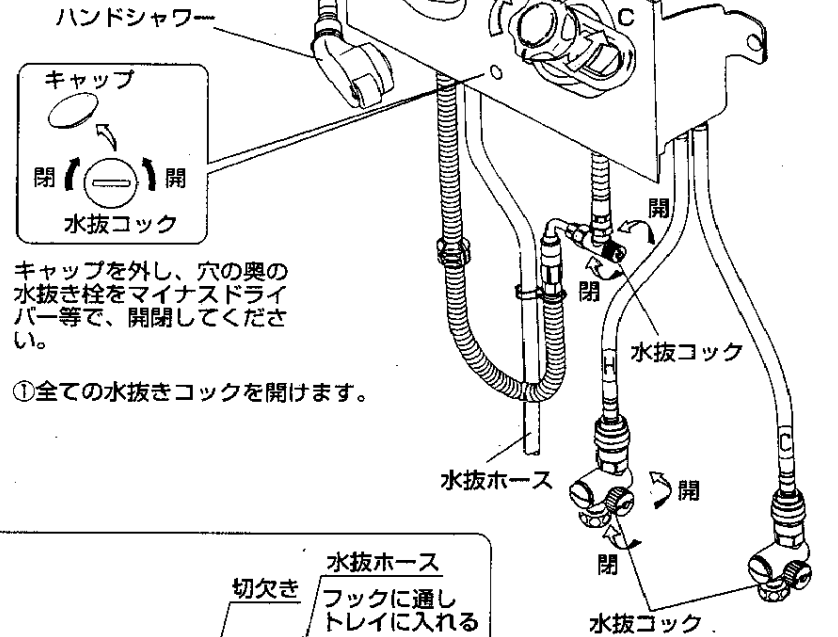
②レバー(開閉)ハンドルを全開  
にしてください。



3.

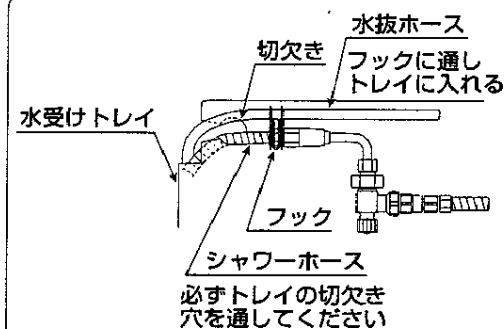
水抜きの際ハンドシャワー  
を振ると中の水が抜けやす  
くなります。

②温度調節ハンドルを"H"側いっばい  
に回し、シャワーヘッドから水が出  
なくなってから更にハンドルを"C"  
側いっばいに回す。



キャップを外し、穴の奥の  
水抜き栓をマイナスドライ  
バー等で、開閉してくださ  
い。

①全ての水抜きコックを開けます。



※水抜きコックを開ける時は、  
受け皿等で受けてください。

※水抜き後は必ず水抜きコック  
を確実に閉めてください。

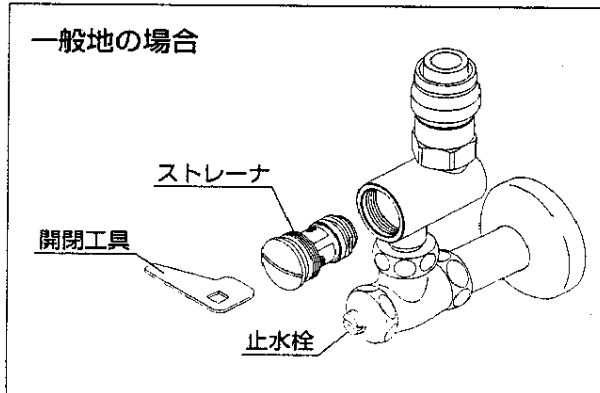
※水抜き後は必ず元のように  
セットしてください。



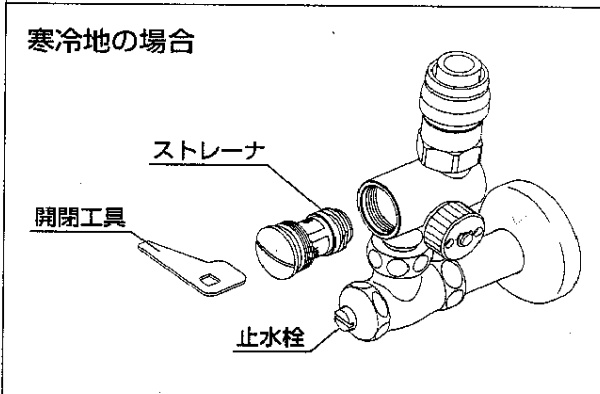
# 手入れのしかた

## 1. ストレーナの掃除

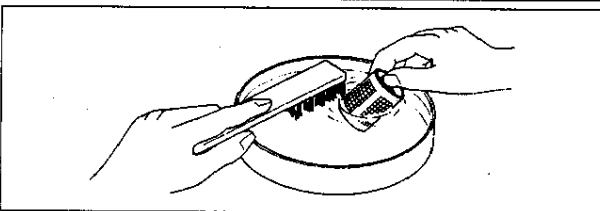
ストレーナが詰まると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので次の方法でときどき掃除してください。



マイナスドライバーなどで湯側・水側の止水栓を閉めてください。



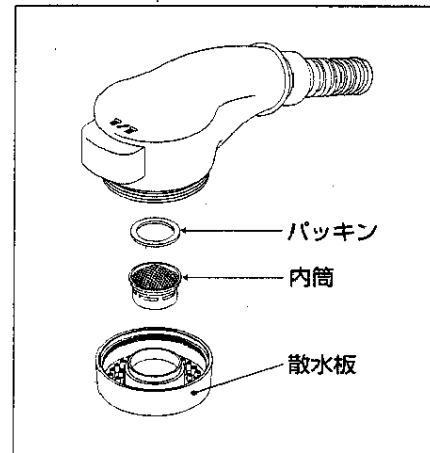
開閉工具を溝に差込みストレーナをゆるめて取出してください。  
※ストレーナは、どちらのタイプ共水側・湯側の2ヶ所あります。



ストレーナの網目に詰ったごみをブラシなどで取除いてください。

## 2. 吐水口の掃除

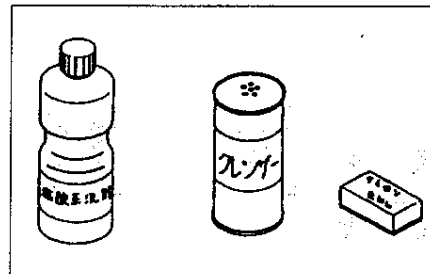
吐水口が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますのでときどき吐水口を掃除してください。



散水板はずしてください。  
内筒につまったごみをブラシなどで取除いてください。

## 3. 日常のお手入れ

いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがいてください。また、スムーズな昇降動作を行うため定期的に支持管を水ぶきし、柔らかい布でみがいてください。又、オイル等は絶対につけないでください。



クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

# 故障したときは

故障したときの修理はお取付工事店にご依頼ください。  
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

# 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので、修理を依頼される前に、下表の点検をしてください。

現 象	お調べいただくところ
■吐水量が少ない	●止水栓は全開されていますか。 ●吐水口の目づまりはありませんか。 ●ストレーナにごみはたまっていませんか。
■高温しか出ない ■低温しか出ない	●止水栓は全開されていますか。 ●ストレーナにごみはたまっていませんか。 ●温度調節は適当ですか。
■自盛どおりの湯 が出ない	●止水栓は全開されていますか。 ●ストレーナにごみはたまっていませんか。 ●温度調節は適当ですか。

※点検方法は「温度調節のしかた」・「手入れのしかた」の項を参照ください。

●メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 (     )